

宝のえにしに平八幡

(市内にある指定文化財を紹介します)



古銭及びつぼ

所在地：西根寺田第22地割64
西根寺田第22地割63番地2
指定年月日：昭和60年7月22日（旧西根町）

昭和58年、土地の所有者が敷地内にサイロを作ろうと土を掘ったところ、土中から割れた縄文土器の底部分に乗るような形で、古い中国銭が大量に出土しました。数えてみたところ出土した古銭は、合計444枚あり、最も古い銭は開元通寶^(注1)、新しい銭は永樂通寶^(注2)です。

当時、埋めた人は、紐に通した銭を縄文土器の中に入れて埋藏したと思われる。まじないなのか備蓄なのか不明です。松尾地区でも、約8,000枚の古銭が、一括して畑から出土しています。

(注1) かいげんつうほう（初鑄年西暦621年）

(注2) えいらくつうほう（初鑄年西暦1408年）

《参考文献》中世出土銭の分類図版（高志書院）

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

企業広告スペース

※広報はちまんたい4月7日号(No. 125)の印刷経費は1部47.25円(税込み)です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載【本号】については、(株)岩手広告社(☎019-623-3777)まで。

